

商店街



日大商学部

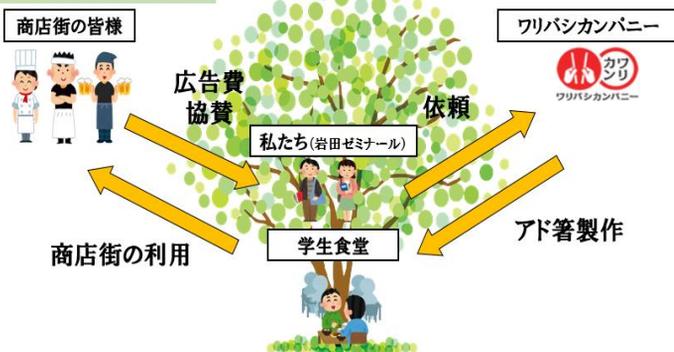
岩田ゼミナール

アド箸プロジェクト

世界の森林問題と対比して、日本は木が余っている状態にあります。つまり、豊かな森林を造るために行うべき間伐が適切に行われていない、また間伐材が放置されている現状が存在するのです。国土の約7割が森林という日本で、この間伐材という資源を有効活用していき、森林を守っていく必要があると考えました。

その国産間伐材の有効活用の方法として、「アド箸」という箸袋に企業の広告を記載し、その広告料で、外国産の割り箸との価格の差を埋め、国産間伐材の割り箸を導入を可能にする、というものを考えました。その際の企業として商店街の方々からご協力をいただき、9月23日より学生食堂へ導入を成功させました。今後もこの取り組みが広がり、日本の森林の更なる発展に繋がることを願っています。

アド箸導入までの流れ



多くの方が利用してくれました!



ご協力 ありがとうございました

日本大学商学部 岩田ゼミナール